

桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に関する地域住民説明会
(中央中学校区)の概要について

○日 時 令和5年8月21日(月) 午後3時～午後3時48分

○場 所 昭和公民館 講堂

○参加者 【地域住民】 8名 【報道機関】 1社

○質疑応答

・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
地域住民	8区の区長です。今お聞きした中で、学校の適正規模ということで色々とお考えだと思いますが、子どもたちが学校に通う距離が当然伸びてくると思います。そういう中で、子どもたちの安全対策について、説明がなかったように感じましたが、交通対策とか安全対策も今後一緒に考えていただけるものと思いますが、いかがでしょうか。
事務局 (教育未来室長)	ご指摘のとおり、学校規模の適正化が進んだ場合、児童生徒の通学距離が長くなるお子様がいるかと思えます。 今後、学校規模の適正化に関する枠組みが決まった場合は、それに向けた統合準備委員会を設置させていただくこととなりますので、その協議の過程で、通学環境の安全確保は重要な課題になるものと思えます。また、通学距離が長くなることにより、お子様と保護者の負担が大きくなることが予想されますので、公共交通機関の活用、スクールバスの導入などの通学手段の確保に努め、通学時間が30分以内になるよう、配慮をさせていただきながら、その上で、学校規模の適正化について検討していきたいと考えております。